

保健福祉企画総務課長 様

住宅課長 矢 吹 幸 司

岡山市くらしやすい福祉のまちづくり設計支援委員の
意見等について（報告）

下記施設整備事業について、平成26年9月26日岡山市くらしやすい福祉のまちづくり設計支援委員（以下「委員」という。）に意見を聴いた結果を報告します。

記

<p>事業名 (整備概要)</p>	<p>さくら住座再生事業（第2期）</p>	
<p>委員からの意見</p>	<p>委員の意見に対する回答</p>	
<p>○最寄りのバス停までの点字ブロックがほしい。</p> <p>○聴覚障害者には、階段前だけでなく玄関にパトライトを設置する等、さらなる配慮がほしい。</p> <p>○障害者に使いやすいエレベーターを設置いただきたい。</p>	<p>○住棟の階段・スロープ・出入り口等主要な個所は設置するが、バス停までの点字ブロックは予定していない。</p> <p>○入居者の加齢対応は考慮すべきと認識している。このため、将来対応できるよう、から配管は設置済みである。また、室内のパトライトは、消防関係法令との調整が必要であり、希望に添えられるかわからない。</p> <p>○9人乗りエレベーターで、車椅子の回転は不可。正面に鏡を設置するので、それで確認しながら昇降をお願いする。扉は通常より長く開く仕様を設置。各階着床時に音声案内あり。操作ボタンは、床面より1mの位置にあり、階数字を凸文字で表示したユニバーサルデザインとなっている。</p> <p>また、普段は鍵がかかっているが、解錠すると救急車のストレッチャーも入るスペースを確保している。</p>	

<p>○下肢障害者向住戸に車椅子で入室する際、玄関からそのまま入室できるのか。</p>	<p>○下肢障害者向住戸の室内はバリアフリーで、車椅子が旋回できるスペースがあり、また玄関からそのまま入室可能。一般住戸でもほぼバリアフリーとなるよう配慮している。</p>
<p>○下肢障害者向住戸での車椅子は、室内外1台での使用を想定しているのか。外出用の車椅子を室内でも利用するのは心苦しい人もあるし、入居者自身も借りていることを認識し、次の入居者のことも考えて、できるだけ室内用・外出用と分けてきれいに使ってほしい。入居案内に記載する等、指導をお願いしたい。</p>	<p>○市としても、大切に使用していただきたいと考えおり、入居説明会で指導していく予定ではあるものの、入居者自身の状況にもよるため、使用実態について、市から強く指導はできないと考える。</p>
<p>○下肢障害者向住戸の床材は、拭いてきれいに行けるようにしてほしい。</p>	<p>○床は車椅子使用時の摩耗に対応したフローリングにしてある。</p>
<p>○視覚障害者（弱視）に対し、ドアの色の識別化や開閉音がわかるような仕様にしてほしい。</p>	<p>○ドアの色は、外壁と変えてあるが、際立って異なる色ではない。</p>
<p>○下肢障害者向住戸の洗面台は、車椅子対応となっているか。</p>	<p>また、開閉音について、特に配慮した製品ではない。一般住戸は開き戸、下肢障害者向住戸は引き戸となっており、閉まった時に通常音はする。なお、下肢障害者向住戸の引き戸は、ゆっくり閉まる建具を採用している。</p>
<p>○階段の踊り場に点字ブロックはあるか。なければ、ぜひ付けてほしい。</p>	<p>○シンクの下にキャビネットのない仕様となっており、車椅子対応で可能。</p>
<p>○点字ブロックが共用部分のすべてにわたっていないため、整備を検討いただきたい。</p>	<p>○持ち帰り検討としたい。</p>
<p>○下肢障害者向住戸入居者が駐車場から住戸に戻る場合、車道を通るのか。東側にスペースを設置しないのか。</p>	<p>○高齢者の手押し車の動線と重なることや、廊下に手すりを設置することから、設置しないこととした。</p>
<p>○視覚障害者に対し、階段は今何階にいるのかわかるようにしてほしい。</p>	<p>○ごみ置場辺りに3台分確保できるよう検討中である。住棟東側の駐車場は、来客用として確保。また、将来電気自動車にも対応可能なスペースとして考えている。</p>
<p>○視覚障害者に対し、階段は今何階にいるのかわかるようにしてほしい。</p>	<p>○検討する。</p>

<p>○一般的に、廊下や室内に比べ、エレベーターホールや階段は薄暗い。</p> <p>エレベーターや階段の位置が解りやすいようにしてほしい。</p> <p>また、階段の段鼻がわかるようにしてほしい。</p>	<p>○エレベーターホールには照明を設置している。また、ホールへは連続した手すりで誘導できるようにしており、各階の操作ボタン前には点字ブロックを設置する。</p> <p>階段の段鼻については、左官目地にてノンスリップ仕様としており、この目地を踏んだ感触で段鼻の位置を認識してもらうことになる。</p>
---	--